

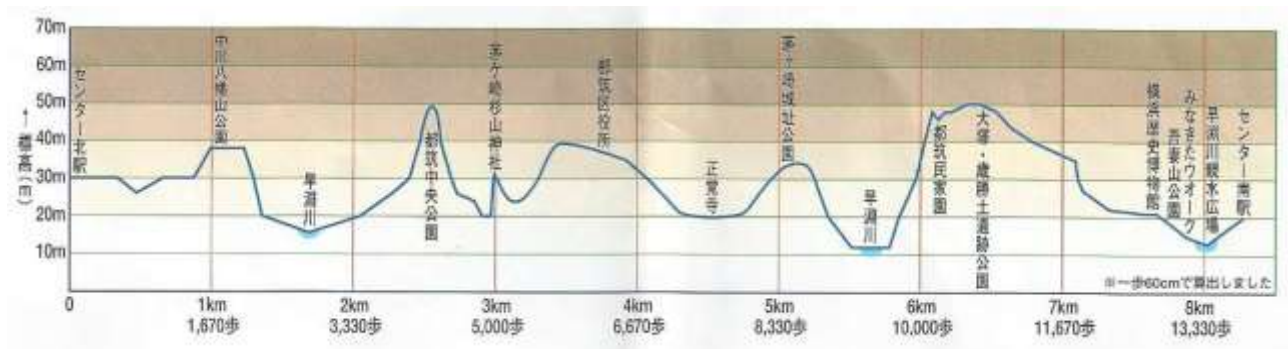
都筑区北部 水と緑のウォーキング

A センター北-南 都筑五山の散策コース

歩行距離 約 8.3 ㌾。 13,850 歩 2 時 30 分 (但し、休憩時間を見込む)

センター北駅→杉山神社→慈願寺→中川八幡山公園→早淵川矢先橋→都筑中央公園→茅ヶ崎杉山神社→センター南駅→正覚寺→茅ヶ崎城址公園→茅ヶ崎橋→大塚・歳勝土遺跡公園→センター北駅

* 港北ニュータウンの中心は市民が週末の一日を家族で散歩買物・食事を楽しめる広域のセンターとして計画されました。五山のコースは家族で一日を楽しめる散歩コースです。



中川八幡山公園

早淵川沿いの半島が突き出たような小高い丘の上にある公園です。縄文の早期・中期、弥生時代などの遺跡が昭和 52 年に発見されましたが、遺跡は発掘せず未来の考古学に関わる人への遺産として、そのまま保存されました。山の南側には東善寺があります。

早淵川の矢崎橋の下流に架かる矢先橋を渡って直進すると都筑中央公園の裏手に出ます。ニワトリが放し飼いになっているささぶねの道を行くと、直ぐに分かれ道になりますが、直進すれば鴨池公園にいけます。

ここでは左に道を取り中央公園に入ります、ばじょうじ谷戸から上り下りをして清水谷戸に出ます。さらに登りつめると茅ヶ崎杉山神社に至ります。上り下りがつらい人は最初の谷戸を右に出て真っ直ぐ杉山神社を目指してください。

都筑中央公園

都筑区最大の公園 (18.9ha) でレストハウス、円形広場、湧き水を利用した宮谷戸の大池、桜の境田貝塚、ステージ広場などがあり各種イベントに利用されています。レストハウスにはこの地の歴史を楽しめる資料が展示されています。

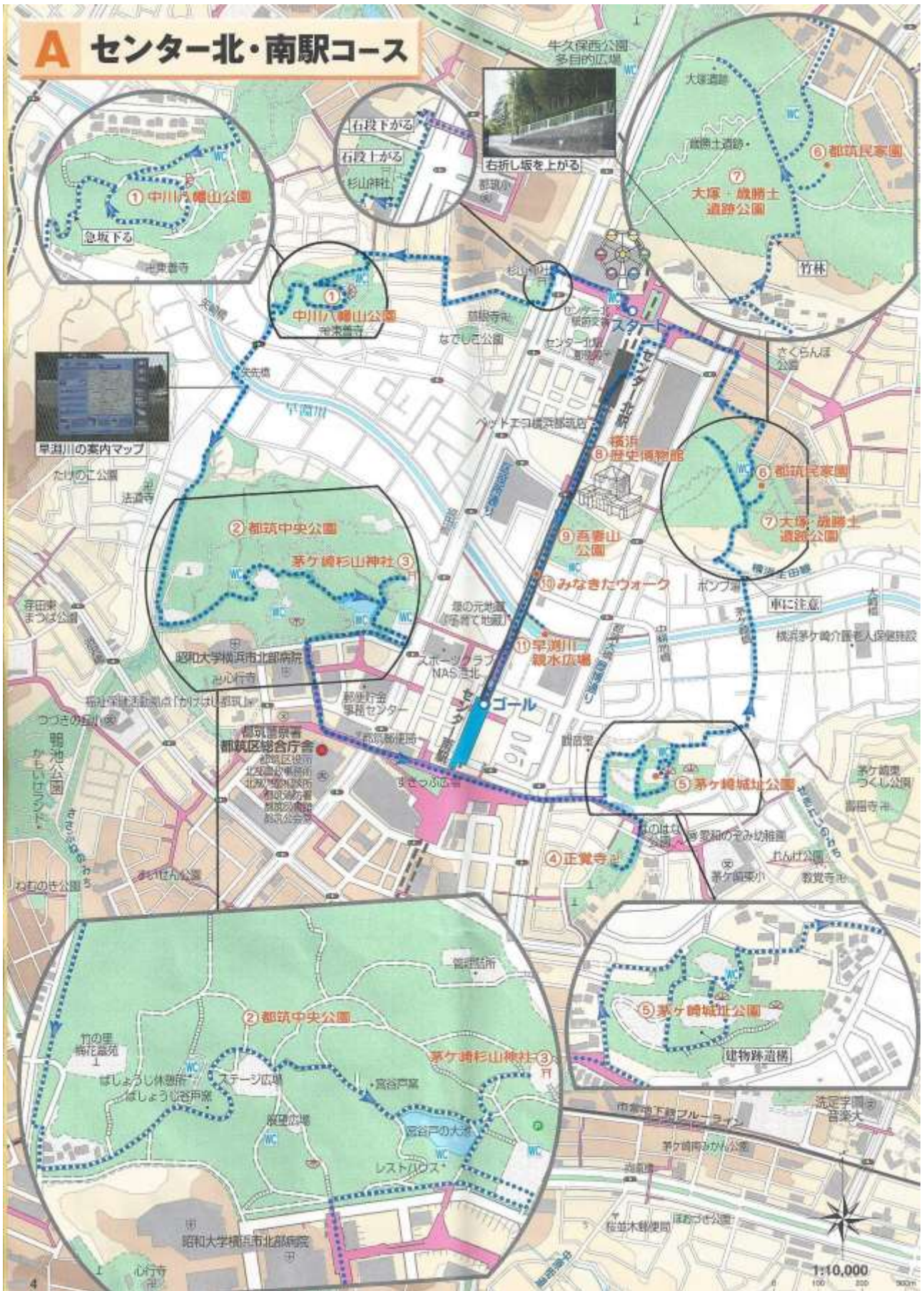


茅ヶ崎杉山神社の石段



中央公園のばじょうじ谷戸の池

A センター北・南駅コース



茅ヶ崎杉山神社

横浜市北部 4 区だけでも 22 社、旧都筑郡、橋樹（たかな）郡、久良岐郡の 3 郡で 72 社も分布していると言われる杉山神社。その本社と有力視されている 4 社のうちの一つです。早淵川を望む丘の上にひっそりとたたずんでいます。1400 年近くも都筑を見守っています。

正覚寺

緑に囲まれた地形を生かした境内は、ニュータウンの中にありながら古都の名刹を思わせる風情を醸し出しています。ひなびた雰囲気漂わせるお地蔵様、花菖蒲の咲く池、特に紫陽花は鎌倉の紫陽花寺を凌ぐほどの景観です。鐘楼の脇に立つ大王松も見ごたえがあります。近年、お墓を増やしており、紫陽花が少なくなっていくのが寂しいですね。



鎌倉の紫陽花寺を思い出させます



境内の鐘楼と大王松

茅ヶ崎城址公園

中世・室町時代に地形をうまく利用して小田原の北条氏によって築かれたと推定されている山城で、現在、空堀と土塁が残っている城址は整備されて公園として公開されています。

都筑民家園

約 200 年前の江戸時代後期に都筑郡牛久保村に造られた旧長沢家を移築したもので、柱の一部に手斧仕上げが見られたり、土間境の柱が大黒柱になっていないなど、とても古い形式を残している民家です。

大塚・歳勝土（サカド）遺跡公園

弥生時代中期の環濠集落である大塚遺跡と、弥生時代から古墳時代にかけての墓の方形周溝墓群である歳勝土遺跡からなり、国の遺跡指定を受けています。

横浜市歴史博物館

特徴のある建物で、古代から近代にわたる人々の生活を学び体験する講座・イベントが数多く企画されています。



古民家の冬のたたずまい



竪穴式住居の遺跡が見られます



弥生時代の暮らしが偲ばれます・・・冬から秋にかけての変化も楽しめます

吾妻山公園

センター北・南駅の間地点にある小さな丘の上の公園です。階段とスロープに囲まれていて、一部に竹林も残されています。お弁当をつかったり、日向ぼっこに利用されては如何でしょうか。

みなぎたウォーク

港北ニュータウンの中心地区であるセンター北駅から南駅を結ぶ約 800m の市営地下鉄と並行する遊歩道です。早淵川沿いに堰の元地蔵、別名子育て地蔵があります。

早淵川親水広場

街の真ん中を川が流れているという絶好のロケーションを活かし、皆に愛される広場を目指し地域住民、市民活動団体、行政が一体となって計画から取り組み、生物の多様性や保護を目的とした広場が誕生しました。



親水広場と早淵川



堰の元地蔵（子育て地蔵）



センター南より北に向かうみなぎたウォーク



吾妻山公園から歴史博物館と大塚・歳勝土遺跡を望む